

1

農電園芸マットを使用した育苗例

●断熱材

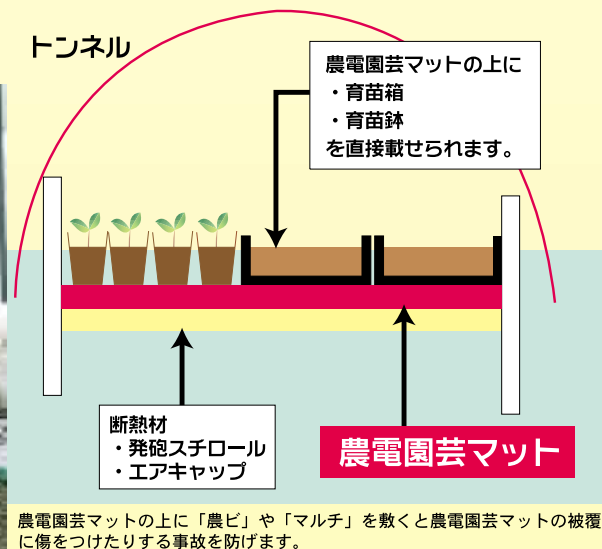
発熱効率や節電（省エネルギー）のためにも断熱材の併用をお奨めます。

●直播きの場合

直播きの場合は、農電園芸マットの上に「床土」を直接置く。

注意事項

- かならず「ひろげて」使用すること。
- 電源電圧と農電園芸マットの規格を確認すること。
- 農電園芸マットの注意事項が記載されている面を「上」にして使用する。
- 農電園芸マットの上面に記載されている注意事項を確認してください。

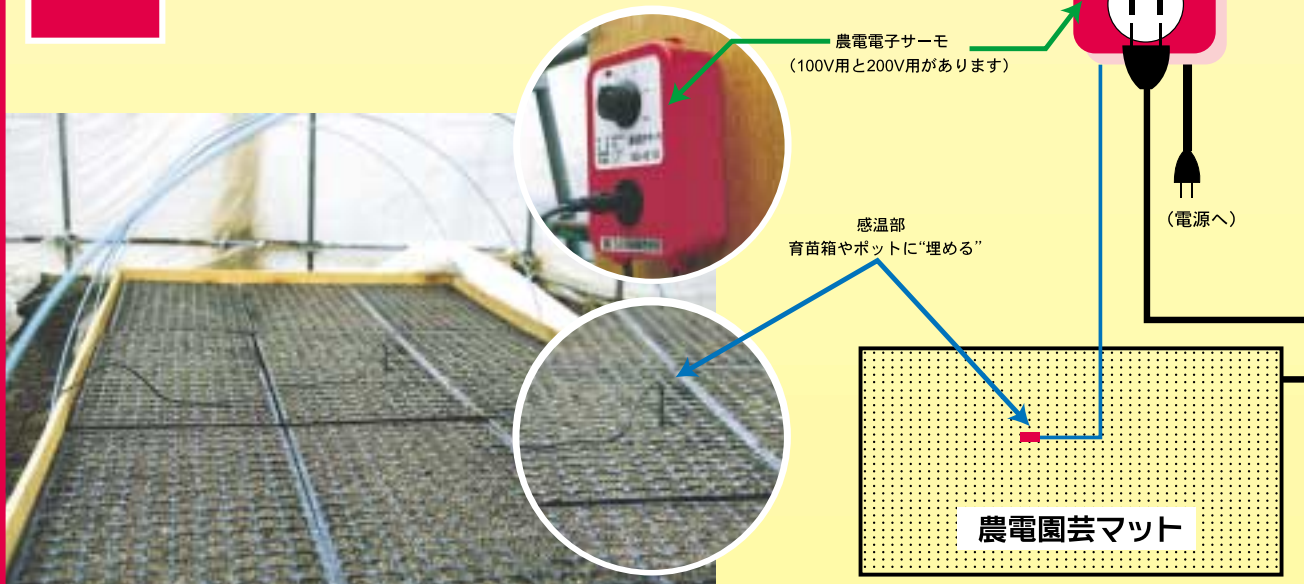


2

農電電子サーモの設置例

注意事項

- 農電電子サーモ本体はなるべく“水のかかりにくい場所”にタテに設置して下さい。
- 電源電圧と農電電子サーモ・農電園芸マットの規格があっている事を必ず確認して下さい。
- 農電電子サーモの感温部は、育苗箱やポットの土に埋めて下さい。



加温能力

(参考)

	トンネル			トンネル+シート		
外気温	20℃	10℃	0℃	20℃	10℃	0℃
床温度	40℃	30℃	22℃	49℃	40℃	32℃
トンネル内気温	29℃	16℃	7℃	38℃	26℃	16℃

- 農電園芸マットは、床土を約20℃上昇させる能力があります。
- 農電園芸マットの下には3cm厚の住宅用断熱材併用。
- シートは毛布を使用。

発売元
日本ノーデン株式会社